



Wood Deck

特定非営利活動法人
ウッドデッキ

アニュアルレポート 2023

2024年5月

目次

1. ビジョン -----	p.2
2. 2023メンバー -----	p.3
3. 事業報告	
総会の実施・報告 -----	p.7
ホームページでの発信 -----	p.8
シンポジウム2023企画・実施・報告 ---	p.9
対話会「先輩たちに意見をぶつけてみよう」-	p.13
若手科学者のためのオーラル・ヒストリー	
ワークショップ（WS） -----	p.14
デジタルアーカイブ -----	p.15
ウッドデッキ賞の新設 -----	p.16
企業の協賛・エコシステム構築等 -----	p.17
規程類の策定 -----	p.18
4. 会議報告 -----	p.19
5. 収支報告 -----	p.21



1. ビジョン

今、日本社会が直面している課題は山のようにあり、それらは時代の転換点特有のものばかりです。

これからは、地球環境を守り、今あるものを大切に、人々が幸せに生きていくための新しい方法が求められます。

そこには、新しい学際的で総合的な科学の力、社会の課題を当事者として受け止める科学者の力が必要です。変化を起こすのは、未来に責任を持つ若い科学者です。

若い科学者が様々な世代の科学者や市民と語り合い、新たな未来への道筋をつくるために、私たちWood Deck (ウッドデッキ)は多くの人々が安心して自由に、そして科学的に議論する場を提供します。

2. 2023メンバー

代表理事
渡辺美代子



理事
濱口道成



理事
山極壽一



理事
CASSIM Monte



理事
WIECZOREK Iris



監事
秋山咲恵



事務局ディレクター
辻明子



シンポジウムディレクター
森田純恵



企画広報マネージャー
石塚真由美



シンポジウムマネージャー
井関祥子



企画広報マネージャー
相京祐飛



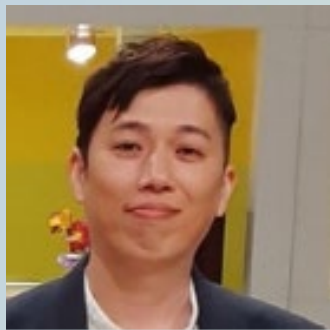
シンポジウムマネージャー
鹿野豊



ワークショップマネージャー
安田仁奈



ワークショップマネージャー
高瀬堅吉



企業パートナーマネージャー
小浦節子



プロジェクトマネージャー
近藤誠一



プロジェクトマネージャー
寺本華奈江



プロジェクトマネージャー
塩田佳代子

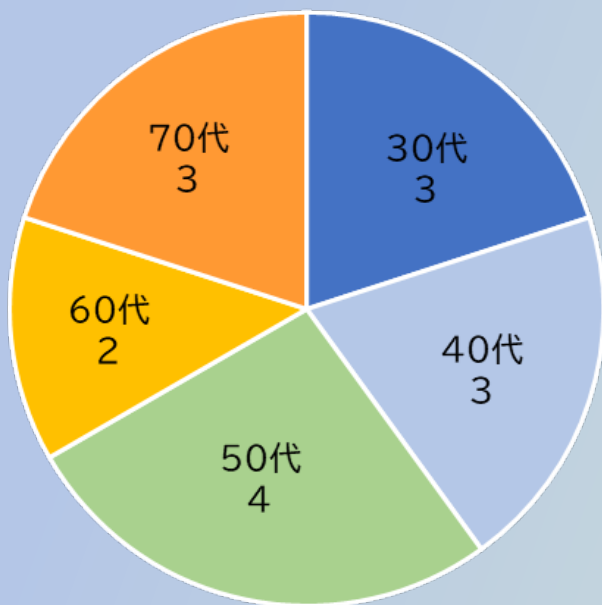


賛助会員
住友重機械工業（株）



メンバーの多様性

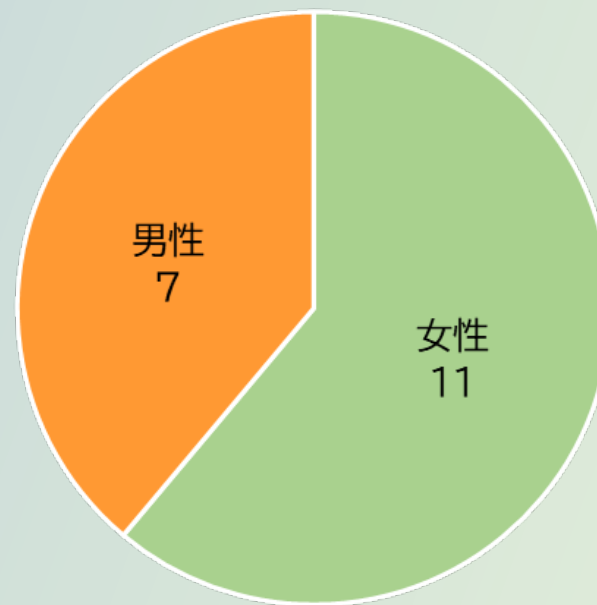
想定年代



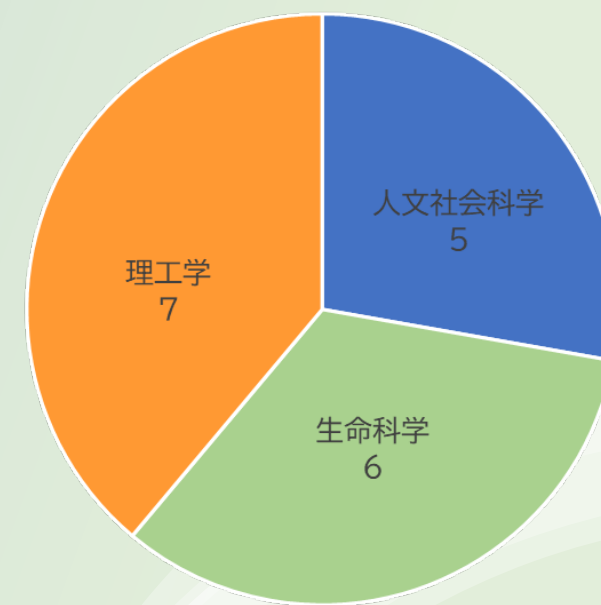
居住地



性別



専門分野



3. 事業報告

総会の実施・報告

2023年5月25日（木） 15:00-17:00に日本大学会館202会議室で総会を実施

17名の参加（実参加10名、オンライン参加3名、委任状4名）で議論

第1号議案 メンバー自己紹介、議長の選任

第2号議案 2022 年度活動報告

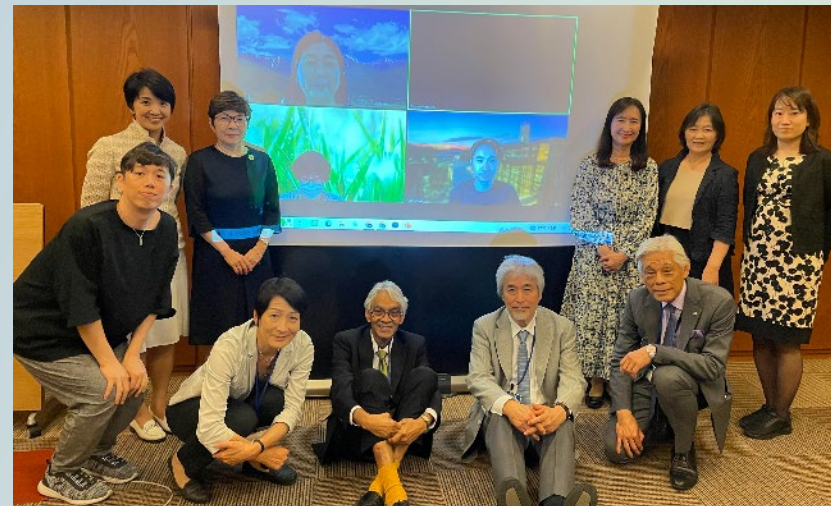
第3号議案 2023 年度活動計画

第4号議案 意見交換

第5号議案 写真撮影

上記を審議し、承認

その結果をホームページで公開



ホームページでの発信

企画広報マネージャーが随時ウッドデッキの最新情報をHPで公開

シンポジウム2023の企画紹介、参加者募集、事後報告

対話会「先輩たちに自分たちの意見をぶつけてみよう」（シンポジウム2023のサイドイベント）の参加者募集、事後報告

ワークショップ（WS）「若手科学者のためのオーラル・ヒストリー」の事後報告

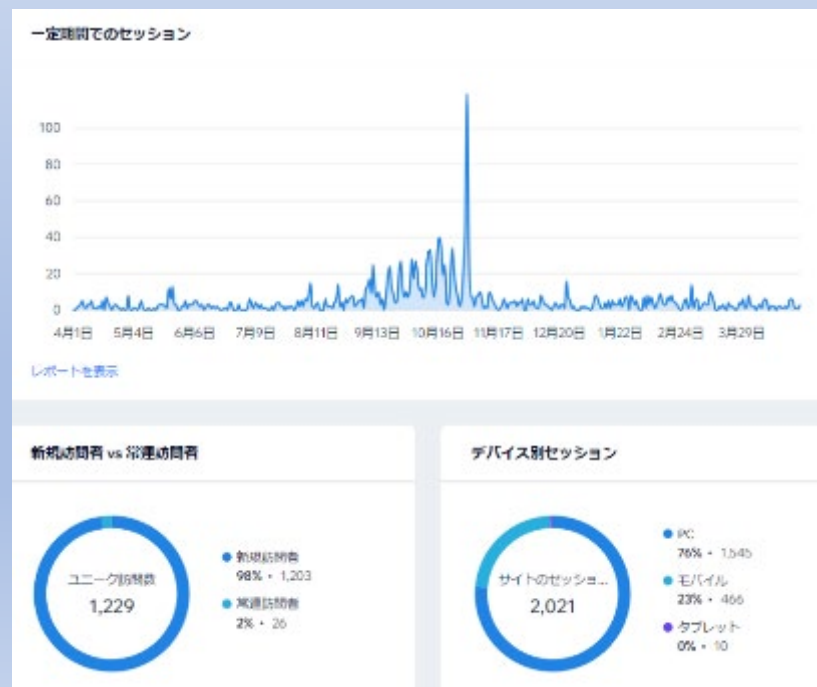
総会・理事会等の会議資料公開

新規規程の公開

スポンサーの公開

閲覧者数 1,229（2022年度 429）

アクセス数 2,021（2022年度 961）



シンポジウム2023の企画・実施・報告



Wood Deck
NPO法人ウッドデッキシンポジウム 2023

2023 11.1 WED
13:00-16:30

場所：国際教養大学コベルコホール+オンライン視聴 司会：森田純恵(秋田県立大学教授)

未来の仕事/秋田に学ぶ 過去～現在～未来

SYMPOSIUM PROGRAM

GREETINGS
13:00～13:10
開会挨拶：モンテ・カセム(国際教養大学理事長・学長)

TALKS-1
13:10～13:55
基礎講演
「風土を継ぐ映像制作/地域に根ざした映画館運営」
●栗原エミル(株式会社アウトクローブ代表取締役 社長)
●松本トラヴィス(株式会社アウトクローブ取締役)

TALKS-2
13:55～14:40
基礎講演
「未来を築くサステナブルな企業/秋田から世界への挑戦」
●並木里也子(Orbray 株式会社 代表取締役社長)

14:40～15:00 休憩

DISCUSSION
15:00～16:25 討議
パネリスト
●長瀬一男(わらび座 Digital Art Factory Chief Director)
●藤田直子(秋田県立大学教授)
●山極壽一(総合地球環境学研究所所長)
ファシリテーター
●高瀬賢吉(中央大学教授)

15:00～15:40 グループ討論
15:40～16:25 パネル討論

CLOSING
16:25～16:30
閉会挨拶：渡辺美代子(NPO 法人 ウッドデッキ代表理事)

栗原エミル
株式会社アウトクローブ
代表取締役 社長

松本トラヴィス
株式会社アウトクローブ
取締役

並木里也子
Orbray 株式会社
代表取締役 社長

主催 NPO 法人 ウッドデッキ
共催 国際教養大学
後援 秋田県立大学
申込 参加申し込みフォーム
参加登録はこちらから▶
<https://www.wooddeck.org/symposium>



第2回のシンポジウムを公立大学法人国際教養大学（AIU）で開催することを決定（第2回総会,2023/5/25）

国際教養大学にて理事とシンポジウムディレクター・マネージャーの会議を実施
「未来の仕事」をテーマでシンポジウム開催を提案（2023/6/7）

シンポジウムディレクター・マネージャーのオンライン会議にて

シンポジウムの企画や進行について打ち合わせを実施（2023/7/8）

AIU協力者と会場、設営、進行などについて打合せ（2023/9/30）

メールにて随時打合せ

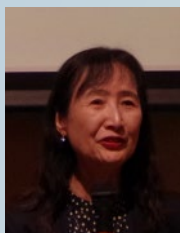


第2回シンポジウムを国立教養大学（AIU）との共催で ハイブリッド形式にて開催（2023/11/1）

参加は現地で85名、オンラインで70名（30分以上参加）、合計155名

秋田の未来を担う文化・芸術、森林、一次産業、ものづくりなど様々な分野
で活躍されている方々が登壇、シンポジウムでは「不易流行」をテーマに秋田
から世界への挑戦について若者にむけたメッセージを発信し、さらに討議

本シンポジウムは若い研究者・学生にも聴いてほしいという思いで企画
学生の参加率は全体の 25%



総合力を養うことが必要、そのためには経験も必要、シニア世代は自身の経
験をわかりやすく説明し、若手研究者は直接的な効果や効率重視の考えか
ら一歩離れ、経験から得られる様々な要素を体験することが大切と議論



ホームページでの報告

News & Topics

Wood Deck
NPO法人ウッドデッキシンポジウム 2023

2023 11.1 WED
13:00-16:30

場所：国際教養大学コベルコホール+オンライン視聴 定例：青田和恵（秋田県立大学教授）

未来の仕事/秋田に学ぶ 過去～現在～未来



第2回シンポジウムを盛会のうちに終了しました。

第2回シンポジウムを11月1日に開催し、155名の方々にご参加をいただきました。多くの方にご参加いただけましたこと、心から御礼申し上げます。誠にありがとうございます...



第二回シンポジウム

テーマ： 未来の仕事「秋田に学ぶ過去～現在～未来」
日時：2023年11月1日（水）13:00-16:30
場所：国際教養大学コベルコホール+オンライン視聴

シンポジウム2023報告書

神奈川新聞に紹介記事

横浜のNPO法人が秋田でシンポ 「未来の技術者育て、地域を元気に」

地域活性化 シンポジウム

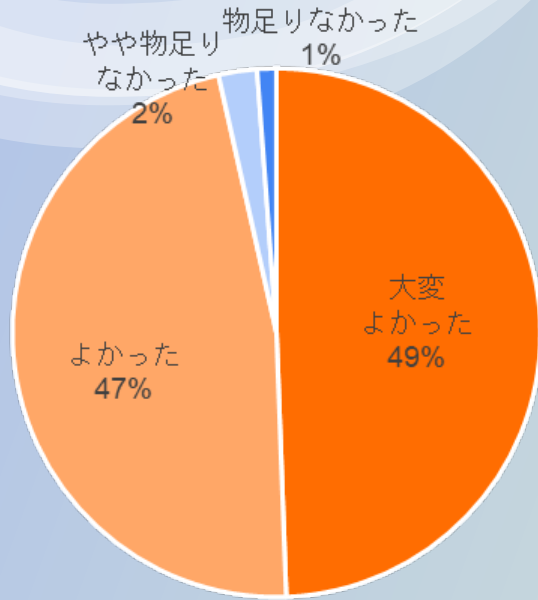
政治・行政 | 神奈川新聞 | 2023年11月1日(水) 20:55



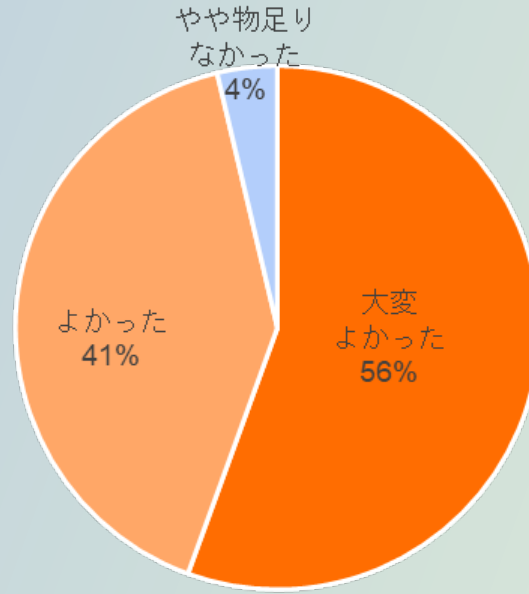
日本学術会議副会長などを歴任した半導体研究の第一人者・渡辺美代子さん＝横浜市栄区在住＝が設立したNPO法人「ウッドデッキ」の第2回シンポジウムが1日、秋田市の国際教養大学で開かれ、約150人（リモート含む）が参加した。...

シンポジウム参加者アンケート結果

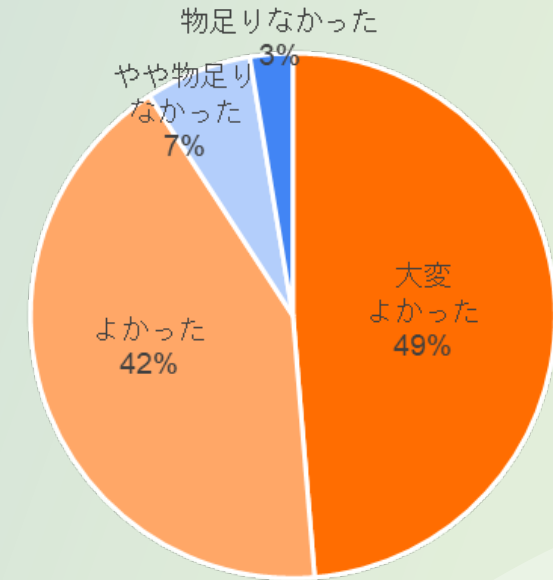
全体



基調講演



パネル討論



自由記述例

- 秋田は国際的で新しい。秋田の方は朴訥だけど信頼できると思った。その良さを失わずに、世界にチャレンジして頂きたい。
- 秋田に俄然興味が湧きました！
- 秋田県の学生がとても勇気をもらえる会だと思いました。
- 地元で取組んでいる事業に大変熱い思いをもった方の基調講演と、幅広い視野のパネル討論で大変勉強になった。
- 基調講演のみ、英語の授業の30分を使用して学生50名とともにZoomにて拝聴した。

対話会「先輩たちに意見をぶつけてみよう」

シンポジウム当日の午前中に現地参加の学生を対象に、シンポジウムに先立って**対話型企画を開催**

NPO法人 ウッドデッキ主催 「先輩たちに自分たちの意見をぶつけてみよう」

日時：2023年11月1日（水）10:00 - 11:30
場所：国際教養大学 新講義棟(D棟)

NPO法人 ウッドデッキは「若い科学者が様々な世代の科学者や市民と語り合い、新たな未来への道筋をつくるために、多くの人々が安心して自由に、そして科学的に議論する場を提供する」ことを趣旨に活動しています。その活動の一環として、若い科学者・大学生の皆さんが人生の先輩たちに直接、自分自身の意見をぶつける場を設定しました。是非、気楽にいらして、皆さんの声を聞かせてください。

渡辺美代子



山極壽一



モンテ・カセム



参加登録



秋田の学生たちを対象に、自由な発言ができるようトークテーマを設けず、3グループに分かれ対話、その対話の中で「秋田の発展に向けてどのような取り組みができるか」、「AIと人間の違い」、「科学と技術の定義」など、さまざまな話題が各グループで展開された



若手科学者のためのオーラル・ヒストリーWS

産官学民の各セクターで活躍する経験豊富な講演者を招き、若手科学者に向けてキャリア形成のヒントとなる話をもとに議論するWSを企画して第1回を開催

参加：12名 内学生を含む若手研究者：7名、中堅研究者：3名、講演者：2名

対話セッションでは、参加者全員で講演内容の振り返りと意見交換、参加者が現況を共有し、講演者に質問を寄せる形で進行、全体を通じて参加者はキャリア形成における様々なアプローチについて深く理解を深める機会を得た

今後も、少人数制を維持しつつ、参加者のバックグラウンドや関心事に合わせた企画を設計し、個々のニーズに応えることが重要、ウッドデッキの活動目的を達成するのに適したものであることが共有された

参加者意見

● 熱量のある言葉やこれまでの経験談からのアドバイスが心に刺さり、もう序盤から目頭が熱くなってきてしまっ…。本当にありがとうございました。しばらく消えていた前向きな気持ちが湧いてきた感覚があり、自分でも驚いています。



第1回 ウッドデッキ若手企画ワークショップ

若手科学者のためのオーラル・ヒストリー

■開催日：2024年2月7日（水）15時から
■開催場所：オンライン

開催趣旨

このたび、第1回若手企画ワークショップ「若手科学者のためのオーラル・ヒストリー」を2024年2月7日（水）にオンラインで開催させていただくことになりました。「若手科学者のためのオーラル・ヒストリー」では、若手研究者がキャリアパスを進むにあたり、人や社会との関係性の中で持っておくことが大事な知識やスキルの獲得をテーマとし、産官学民の各セクターで活躍する方たちをお招きして、これまでのキャリアパスについてご講演頂きます。ご講演で語られるオーラル・ヒストリー（oral history）では、若手科学者が学会や論文、書籍等では学ぶことができない「キャリア形成のヒント」をお話いただこうと考えております。

主催である特定非営利活動法人ウッドデッキは、若い科学者が様々な世代の科学者や市民と語り合い、新たな未来にむけた方策を模索するために、安心感と自由な雰囲気が出た科学的に議論する場を提供することを使命としています。つきましては、第1回ウッドデッキ若手企画シンポジウムの趣旨にご賛同いただき、皆様のご協力を賜りたく是非ともお願い申し上げます。

プログラム

15：00 - 15：05 趣旨説明 安田仁奈（東京大学教授）
15：05 - 15：45 講演 司会 安田仁奈
●渡辺美代子（ウッドデッキ代表理事・日本大学常務理事）
「産官学の経験から見える未来への準備」
●秋山咲恵（ウッドデッキ代表監事・株式会社サキコーポレーション 創業者）
「前例のないキャリアを構築するのに必要だったこと」
15：45 - 16：45 対話
16：45 - 16：55 対話のまとめと講演者へのフィードバック
高瀬堅吉（中央大学教授）
16：55 - 17：00 閉会の挨拶 鹿野豊（群馬大学准教授）

問い合わせ先：27yasuda@g.ecc.u-Tokyo.ac.jp（安田仁奈）
主催：NPO法人 ウッドデッキ <https://www.wooddeck.org>

若手科学者のためのオーラルヒストリーデジタルアーカイブ ～次世代に残すメッセージ～

2024年3月6日（水） 11:00-15:00

学士会館にて2名のインタビューを実施

産官学民の各セクターで活躍する経験豊富な科学者の

- 1) 生い立ち
- 2) 学術的取り組み
- 3) 本人が直面した課題

についてインタビューを行い、映像資料を制作

この制作を通じて、従来のアカデミアでは継承することが

困難であった先人の知の世代間伝承を推進

若手科学者が自分の人生にどのように向き合い、

どのように未来を切り拓いていくかの洞察を得る契機と

する狙い



ウッドデッキ賞の新設

ウッドデッキに貢献した者にウッドデッキ賞（Wood Deck Award）を授与することを第4回理事会（2023年11月1日）で決定

会員に推薦を依頼し、その結果を第5回理事会で審議し、受賞者を決定

2022年度の活動に対して1名

2023年度の活動に対して1名

企業の協賛・エコシステム構築



「科学の力で未来をもっと豊かに」の
ビジョンを掲げる日本電子株式会社に
設立当初から協賛いただいております

今年度は、サステナビリティ憲章に「事業を
通じた社会課題の解決」と「社会の一員
としての責任ある活動」を掲げる株式会社
島津製作所に協賛いただきました

今後協賛いただく企業を選定し、
ウッドデッキの活動を広報し、協賛を募る予定



規程類の策定

3つの規程を策定

規程第二号 入会及び退会規程
規程第三号 寄付金取り扱規程
規程第四号 表彰規程

第4回理事会（2023/11/1）にて了承
上記3規程

特定非営利活動法人ウッドデッキ 入会及び退会規程

規程第2号

(目的)

第1条 この規程は、特定非営利活動法人ウッドデッキの入会及び退会に関する事項を定めることを目的とする。

(入会の手続き)

第2条 当法人の正会員又は準会員となる入会申込書（別紙第1号）を提出する。

(入会資格審査基準)

第3条 当法人の正会員又は準会員となる要件も満たす必要があるものとする。

(1) 入会申込書に不実がな
(2) 入会申込書及び関係書類が提出されること。

2 代表理事は、理事会において承認するものとする。

(会員の権利の発生)

第4条 会員の権利は、理事会の承認を経て入会金及び会費の納入完了後発生するものとする。

(会員名簿)

第5条 入会を承認されたものは、当法人の会員名簿に記載されるものとする。

(退会)

特定非営利活動法人ウッドデッキ 寄付金取扱規程

規程第3号

(目的)

第1条 この規程は、特定非営利活動法人ウッドデッキの寄付金に関する事項を定めることを目的とする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の用語は、以下のとおりとする。

(1) 一般寄付金 個人または団体の個人が任意に寄付する寄付金
(2) 指定寄付金 広く一般に、当法人の事業に寄与する寄付金

2 この規程における寄付金には、前項の一般寄付金及び指定寄付金を含むものとする。

(一般寄付金の募集及び使用)

第3条 当法人は常時一般寄付金を募集するものとする。
2 一般寄付金は、定款第5条に定める範囲内で管理費に充当されるものとする。

(指定寄付金の募集及び使用)

第4条 指定寄付金を募集するときは、定款第5条に定める範囲内で管理費に充当されるものとする。
2 指定寄付金は適正な募集経費を控除した後の金額のうち特定の事業に使用されるものとする。

(受け入れ制限)

第5条 当法人は、寄付金等が次のいずれかに該当するときは、受け入れを拒否するものとする。
(1) 法律に抵触するとき
(2) 当法人の業務遂行上支障を及ぼすとき

特定非営利活動法人ウッドデッキ 法人貢献表彰規程

規程第4号

(目的)

第1条 この規程は、特定非営利活動法人ウッドデッキ（以下「当法人」という。）が当法人に貢献した者にウッドデッキ賞（Wood Deck Award）として表彰することに関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(対象)

第2条 本表彰は、前条の目的をふまえ、原則として前年度の当法人に最も貢献した会員及び会員外の者を対象とする。

(受賞候補者の募集)

第3条 本表彰の受賞候補者は、当法人の会員が推薦することができ、対象となる者について毎年度募集する。

(選考基準)

第4条 第1条の目的ならびに第2条の対象を踏まえて、以下のいずれかに該当する者を選考する。

ア. 前年度の当法人の事業に最も貢献した者
イ. 前年度の当法人の管理に最も貢献した者

(選考方法)

第5条 本表彰の選考は理事会にて行う。

(受賞者の決定)

第6条 受賞者は、理事会の審議を経て、理事会が決定する。

(表彰)

第7条 本表彰式は総会において実施する。本表彰の受賞者には、表彰状と表彰トロフィーを授与し、副賞を授与することができる。

4. 会議報告

総会

開催日時：2023/5/25（木）15:00－17:00

会場：日本大学会館202号室 およびzoomによるハイブリッド

出席：17名（うち会場参加：10名、zoom参加：3名、委任状：4名）

議事および議決結果：2022年度活動報告と2023年度活動計画等

理事会

第3回 開催日時：2023/5/9（火）15:30－16:30 会場：zoomによるオンライン会議

出席：5名（うち実参加(zoom)：5名）

議事：2022年度活動報告、新入会員、スポンサー等

第4回 開催日時：2023/11/1（水）12:00－13:40 会場：総合地球環境学研究所 会議室

出席：5名（うち実参加(会場)：4名、委任状：1名）

議事：入会及び退会規程、寄付金取扱い規程、表彰規程、WDシンポジウム2023等

第5回 開催日時：2024/3/15（金）17:00－18:00 会場：zoomによるオンライン会議

出席：6名（うち実参加(zoom)：4名、委任状：2名）

議事：新入賛助会員、法人貢献表彰、2024年度理事等

シンポジウム企画準備会

第1回 開催日時：2023/6/7（水）16:00-17:30

会場：国際教養大学 zoom活用によるハイブリッド会議

出席：5名（うち会場参加：3名、zoom参加：2名）

内容：シンポジウムテーマと登壇者候補の決定

第2回 開催日時：2023/7/8（土）20:00-21:00

会場：zoomによるオンライン会議

出席：4名

内容：シンポジウムプログラム案の決定と当日の企画

第3回 開催日時：2023/9/30（土）19:00-21:00

会場：zoomによるオンライン会議

出席：4名

内容：シンポジウムプログラムの決定と当日の企画

※詳細は9ページ

シンポジウム反省会・報告会

開催日時：2023/11/1（水）17:30 – 22:00

会場：クリプトンホテル会議室

出席：20名

内容：シンポジウムの報告、反省と今後に向けての自由な意見交換

5. 収支報告

収益	寄付金	2,000,000		
	利息	3		
	合計	2,000,003		
費用			(事業費)	(管理費)
	業務委託費	715,000	715,000	0
	諸謝金	83,308	83,308	0
	印刷製本費	119,691	99,836	19,855
	会議費	153,860	117,560	36,300
	旅費交通費	435,610	433,790	1,820
	広告宣伝費	13,860	6,930	6,930
	接待交際費	93,416	93,416	0
	通信運搬費	22,110	0	22,110
	消耗品費	23,760	0	23,760
	支払手数料(事業)	5,555	4,950	605
	合計	1,666,170	1,554,790	111,380
当期収支		333,833		
前期繰越金		49,935		
次期繰越正味財産額		383,768		



特定非営利活動法人 ウッドデッキ
〒247-0008 横浜市栄区本郷台2-25-11
email: secretariat.wd@gmail.com

NPO ウッドデッキ